

家畜衛生だより

全国で高病原性鳥インフルエンザ続発

高知県、香川県で新たに高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) の発生が確認されました。

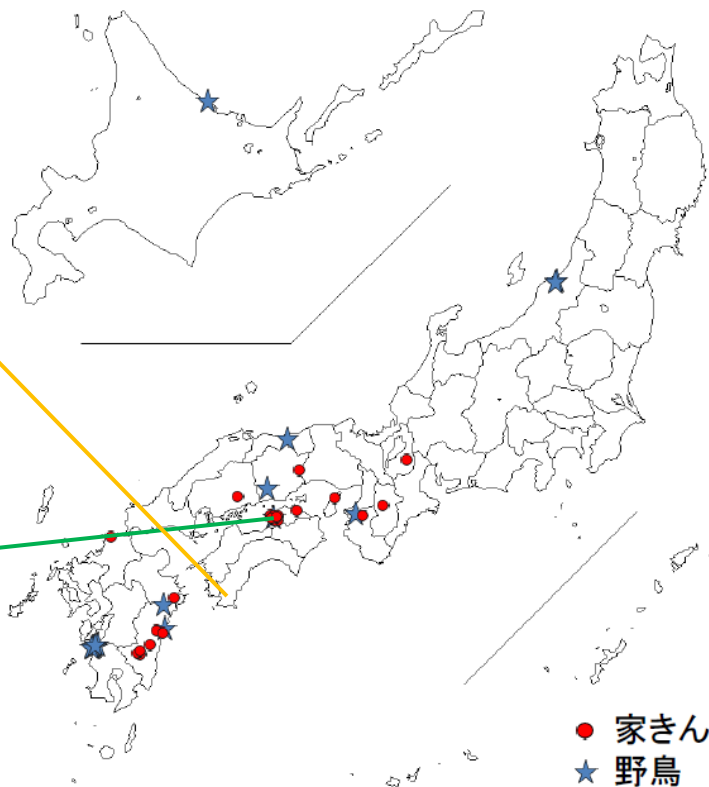
12月16日までに11県で28例、41農場の鶏342万羽が殺処分の対象になり、2003年以降、**過去最多**となりました。

27例目

- ・確定日：12月16日
- ・所在地：高知県 宿毛市
- ・飼養状況：採卵鶏 (約3.2万羽)

28例目

- ・確定日：12月16日
- ・所在地：香川県 三豊市
- ・飼養状況：肉用鶏 (約1.4万羽)
- ・疫学関連：肉養鶏 (約1.5万羽)



HPAIの特定症状

- 元気消失
- 食餌や飲水量の減少
- 産卵率の低下
- 顔の腫れ
- トサカや脚の変色 (紫色)
- 咳、鼻水、下痢

毎日の健康観察を行い、万が一異常があれば家畜保健衛生所に御連絡ください！

出典：農研機構



写真1：肉冠の出血・壊死



写真2：顔面の浮腫性腫脹



写真3：脚部皮下の出血



写真4：甚急性死亡例、明らかな肉眼病変なし